

# ＜スコア記入例と報告方法＞

form1



## 杉並リーグ 団体戦 スコア・カード オーダー表/スコア記録表

- ・本カードは、1年間保管下さい。
- ・ホストチームは、対戦結果をブロック担当委員とビジターチームへメール報告願います。

部	ブロック	対戦実施日1	対戦会場1			対戦実施日2	対戦会場2			報告事項	
2部	A	10年 7月12日	松ノ木①			10年 7月13日	上井草D			※	
チーム名		ホスト 松ノ木			v s		ビジター 上井草			※	
種目	試合順	選手名(フルネーム)	ニックネーム	勝敗	set	game	set	勝敗	選手名(フルネーム)	ニックネーム	
男子D1	1	松ノ木 明	アキラ	○		6-4		×	上井草 翔太	ショウタ	※ スコアのみ
		松ノ木 敏	サトシ			( - )			上井草 和馬	カズマ	
女子D	2	松ノ木 愛	アイ	×		3-6		○	上井草 晴子	ハル	※ スコアのみ
		松ノ木 桃子	もも			( - )			上井草 奈津子	なつ	
男子D2	3	松ノ木 竜馬	りょうま	×		6-7		○	上井草 拓也	タクヤ	※ スコアのみ
		松ノ木 海舟	かいしゅう			(8-10)			上井草 優	ゆう	
混合D	4	松ノ木 さくら	さくら	○		7-5		×	上井草 亜希子	あき	※ スコアのみ
		松ノ木 翔	ショー			( - )			上井草 和馬	カズマ	
勝ちマッチ数				2	勝ちマッチ数		2				※
得ゲーム数[a]		※4種目合計		22	得ゲーム数		22		※4種目合計		※
メンバー重複 ペナルティ[b]		※重複人数 ×2ポイント		0	メンバー重複 ペナルティ		2		※重複人数 ×2ポイント		※
ゲームポイント[c]		※[c]=[a]-[b]		22	ゲームポイント		20		※[c]=[a]-[b]		※
勝敗確認		勝・負	ホスト責任者のサイン 松ノ木 家康		勝敗確認		勝・負	ビジター責任者のサイン 上井草 秀吉		※	
上記選手以外の ベンチ・コーチの 氏名(3人まで)		松ノ木 泰 松ノ木 剛			上記選手以外の ベンチ・コーチの 氏名(3人まで)		上井草 公子 上井草 ひろみ 上井草 ビリー				

- ・予め、自チーム分のオーダーを記載し、対戦開始前に相手チームと交換します。
- ・交換されたカードに自チーム分のオーダーを記載します。
- ・種目の進行に応じて、スコア・勝敗(○、×)を記入します。
- ・対戦終了後に集計を行い、相手チームの集計結果との内容一致を確認します。
- ・自チームの責任者署名欄に署名し、相手チームと交換します。
- ・交換されたカード(相手責任者署名済み)に、自チーム責任者署名を行います。

## 報告方法

- \* 上記のスコアカード例の場合の報告方法の例です。
- ・スコアなどは、メールの本文に下記のように記載します。
- ・宛先は、各ブロック幹事チームと対戦チーム(メール報告)。報告内容は、スコアカード右端の報告事項欄に「※」の付いた部分です。

Aブロック幹事 ○○監督、□□連絡者 各位

第1節の対戦結果を報告します。

- ・部・ブロック: 0部Aブロック
- ・日程: 7月12日、7月13日
- ・場所: 松ノ木①コート、上井草Dコート
- ・ホスト: 松ノ木チーム、ビジター: 上井草チーム
- ・スコア  
 男D1: 64  
 女D: 36  
 男D2: 67(8)  
 混D: 75  
 マッチ数: 2-2  
 ゲーム数: 22-22  
 ペナルティ: 0-2  
 ゲームポイント: 22-20  
 松ノ木: 勝、上井草: 負  
 以上です。

### ＜補足説明＞

- ← 部とブロック名を記載
- ← 日没、時間切れなどで複数日程になった場合には、2日程を記載
- ← 日没、時間切れなどで複数日程になった場合には、2会場を記載
- ← 初日の会場でのホスト、ビジターで報告
- ← ホスト、ビジターの順で記載
- ← (8)は、タイブレークスコアが「8-10」の意味です。
- ← ホストとビジターの順で記載。勝マッチ数の間を「-」で分離記載。
- ← ホストとビジターの順で記載。得ゲーム数の間を「-」で分離記載。
- ← 重複人数×2ポイント
- ← ゲーム数-ペナルティ
- ← 勝敗の結果をホスト、ビジターの順で記載  
(マッチ数、ゲーム数が並んだ場合、混Dの結果で勝敗が決定)

### コラム: 杉並リーグのロゴ

運営委員長 中上京治

右の図は、杉並リーグのロゴです。  
 縦・横・クロス(逆クロス)へのステップ・打球、最後は、ロブが上がって、ぐるぐる回るイメージをモチーフにしています。お見知りおき、下さいね。

